

フォーラム 「歩いて知る地域の魅力再発見」

地域景観ユニット・寒地水圏研究グループ

< 目的 >

旭川から美瑛、南富良野までを地域資源を活用したフットパスでつなげ、地域の交流を通じて豊かな地域社会を目指し、フォーラムを開催する。

研究所としては、実際のフットパスを整備運営している現地の活動を通じて、研究ニーズの把握や解決すべき課題などについて検討する場としたい。

また、富良野・美瑛の冬の活性化を目的とした民間団体「新しい冬の富良野・美瑛観光を考える実行委員会」や「社団法人大雪・富良野ルートサポートセンター」では、年間を通じて「歩く」をキーワードの地域紹介やイベントの実施を企画している。その実施にあたり、参加施設を中心に「歩く」事について調査研究を行う必要があり、研究所と共催で本フォーラムを開催する運びとなった。

< 内容 >

日時：2009年10月16日（金）13:30～16:50

場所：ふらのワインハウス

< プログラム >

- 1 開会挨拶 新しい冬の富良野・美瑛観光を考える実行委員会 浦田 吉 委員長
- 2 基調講演 「歩いて知る地域の魅力再発見」 小川 巖 酪農学園大学環境システム学部 教授(IC・ネットワーク代表)
- 3 話題提供 「旭川・富良野の地域資源を活用した魅力づくり」 松田 泰明 (独)寒地土木研究所 主任研究員
- 4 地元からの報告&意見交換会
コーディネーター：吉井 厚志 (独)寒地土木研究所 研究調整監
発表及びパネリスト：谷川 良一氏 (NPO法人グランドワーク 西神楽)、長谷川 裕俊氏 (ホテルパークヒルズ)、
長谷川 和久氏 (フラノーブルマツオ)、篠田 咲子氏 (富良野広域圏経済活性化協議会)、
小川 泰弘氏 (幾寅交通 南富アウトドアドライブ)
- 5 閉会挨拶 (独)寒地土木研究所 吉井 厚志 研究調整監

< 共同開催 >

独立行政法人土木研究所寒地土木研究所、新しい冬の富良野・美瑛観光を考える実行委員会、社団法人大雪・富良野ルートサポートセンター

< 関係機関 >

協力：富良野広域圏経済活性化協議会、NPO法人グリーンステージ